

栃木県 外来種対策アクションプラン【令和6年度改定版】 (令和4年度-令和8年度)

令和6(2024)年9月 環境森林部

本県における外来種対策を、様々な主体との連携により計画的に実施するため、
今後5年間の対象種ごとの目標及び対策の見通しを示すもの。



<基本的な考え方>

- ・ 優先順位付けによる集中的取組
- ・ モニタリングによる事業検証
- ・ 多様な主体の連携協力

県民参画・協働による取組推進

成果の見える化
情報の蓄積
県民意識の向上

外来種対策強化

コカナダモ (希少種保全)

シナダレスズメガヤ (希少種保全)

オオクチバス・コクチバス・ブルーギル (希少種保全)

ツヤハダゴマダラカミキリ (拡散防止) 【新規】

ギンブナ (希少種保全)

アメリカザリガニ (希少種保全、被害防止【目標追加】)



アマゾンチカガミ (根絶)



アメリカザリガニ (希少種保全、被害防止【目標追加】)



クビアカツヤカミキリ (拡散防止)

アライグマ、ハクビシン (被害防止、希少種保全)



情報の収集分析・事業検証・普及啓発・対策体制の構築支援

【対策例】

アマゾンチカガミ

根絶

県内確認状況：宇都宮市内の水路

保全対象：生態系、農業用水路・治水施設、生活環境

対策目標：県内における根絶



(令和6年度)
市民参加による駆除
(令和7年度以降)
地域連携による取り残し
確認&駆除

↓
根絶へ

クビアカツヤカミキリ

拡散防止

県内確認状況：県内16市町

保全対象：果樹（モモ等）、街路樹・庭木（サクラ等）

対策目標：県内における拡散防止



・防除研修の実施
・SNSの活用やチラシの配布等による注意喚起
・資材（ネット等）配備
・被害木伐採の補助等

↓
拡散防止

新規

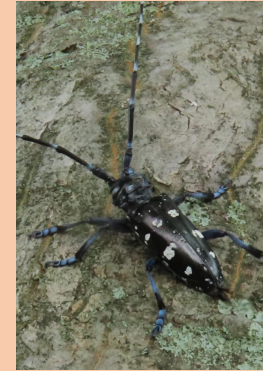
ツヤハダゴマダラカミキリ

拡散防止

県内確認状況：県内4市町

保全対象：街路樹等（トチノキ、カツラ等）

対策目標：県内における拡散防止



・防除研修の実施
・SNSの活用やチラシの配布等による注意喚起
・被害木伐採の補助等

↓
拡散防止

目標追加

アメリカザリガニ

希少種保全

被害防止

県内確認状況：広く分布

保全対象：生態系

対策目標：希少種に対する影響低減
生態系への被害防止



・ミヤコタナゴ生息地における継続的な捕獲強化
・SNSの活用やチラシの配布等による注意喚起

↓
生息密度低下
被害防止

外来種全般

情報収集分析等

情報収集・分析

- ・希少種調査との連携
- ・県内専門家をはじめ、広く県民からの情報収集
- ・専門家会合による情報分析

普及啓発・活動支援等

- ・SNSの活用やチラシの配布等による普及啓発
- ・市民参加型イベントの開催
- ・研修会等による指導者育成・保全活動支援

県民の皆様へのお願い

- 1 外来種について、**よく知る。**
- 2 既に野外にいる外来種をこれ以上 **増やさない。**
- 3 飼っている外来種を絶対に野外に **捨てない。**



栃木県